

税理士

議会報告



町田市議会議員 熊沢あやり

あやり通信 2 MINI

Vol.7



今、子ども達は危険にさらされています。

子ども達がのびのび安全に学び遊べるまちに



- ・子ども達の登下校、放課後子ども達の安全を確保します。
- ・子ども自身が自らの身を守るため、危機管理能力養成を教育の中に求めます。

バス便のあるところは、補助金がでますが、バス便のないところは自転車もダメで歩きなのです。

《熊沢あやりのこれまでの取り組み》

「今、学校が遠く、バスがないため、長い道のりを歩いて登下校する子ども達があります。下校中の安全のために、中学生だけでも自転車通学を認めてあげることにはできませんか？暗くなってから家に帰るのは、徒歩より自転車のほうがより安全ではないでしょうか。」と提案しましたが、教育委員会は通学時に交通事故の恐れがある、という理由で認めようとしませんでした。教育委員会は、小学生から自転車の安全教育を行い、実際、子ども達は放課後には自転車に乗っています。

2kmの夜道を歩いていくのと、自転車で帰るのでは、どちらが安全なのでしょうか。今各地で子ども達に起きている誘拐や殺人などの事態が、この子達に起きたらどうするつもりでしょうか？

一方で、登下校の子ども達の安全のため、行政防災無線を使って、地域の方に見守りをお願いする放送を始めました。

ムリ・ムダ・ムラをなくし、すみよいまちづくり
税理士（税の専門家）だからできる。経費削減！！